

令和2年度

# 福生市下水道事業会計 予算及び同説明書

福 生 市



# 目 次

	頁
予 算	
令和2年度福生市下水道事業会計予算・・・・・・・・・・・・・・・・	1
予算に関する説明書	
令和2年度福生市下水道事業会計予算実施計画・・・・・・・・	7
令和2年度福生市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書・・・・・・・・	9
給与費明細書・・・・・・・・・・・・・・・・	10
債務負担行為に関する調書・・・・・・・・・・・・・・・・	20
令和2年度福生市下水道事業予定貸借対照表・・・・・・・・	21
令和元年度福生市下水道事業予定損益計算書・・・・・・・・	23
令和元年度福生市下水道事業予定貸借対照表・・・・・・・・	24
福生市下水道事業会計予算に係る注記事項・・・・・・・・	26
予算に関する説明資料	
令和2年度福生市下水道事業会計予算実施計画説明書・・・・・・・・	28



予 算



## 令和2年度 福生市下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和2年度福生市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 計画人口	56,400 人
(2) 年間処理水量	7,670,000 m <sup>3</sup>
(3) 一日平均処理水量	21,013 m <sup>3</sup>
(4) 主な建設改良事業	
雨水管渠整備事業	
本町排水区管渠新設（富士見通り関連）	165,261 千円
雨水管渠更生事業	
雨水管渠更生（中央幹線排水路）	70,000 千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収	入
第1款 下水道事業収益		1,646,101 千円
第1項 営業収益		1,255,036 千円
第2項 営業外収益		391,065 千円
	支	出
第1款 下水道事業費用		1,458,060 千円
第1項 営業費用		1,395,092 千円
第2項 営業外費用		60,868 千円
第3項 特別損失		100 千円
第4項 予備費		2,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額546,383千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額28,056千円、過年度分損益勘定留保資金168,592千円、当年度分損益勘定留保資金349,735千円で補填する

ものとする。)

		収 入	
第1款	資本的収入		361,106 千円
第1項	企業債		150,000 千円
第2項	他会計出資金		133,935 千円
第3項	国庫補助金		59,310 千円
第4項	負担金		17,861 千円
		支 出	
第1款	資本的支出		907,489 千円
第1項	建設改良費		405,498 千円
第2項	企業債償還金		313,788 千円
第3項	基金積立金		188,203 千円

(債務負担行為)

第5条 債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
雨水管渠更生 (中央幹線排水路)	令和2年度～令和3年度	千円 303,646

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限 度 額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
下水道事業 (建設改良)	千円 150,000	証 書 借 入 又は 証 券 発 行	3.0 % 以 内 ただし、利率見直し 方式で借り入れる 場合、利率の見直し を行った後において は、当該見直し後 の利率	借入れのときより据 置を含み40年以内 に償還する。 ただし、財政その他の 都合により償還年限 を短縮し、若しくは低 利に借換えすること ができる。
計	150,000			

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は300,000千円と定める。



(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

- (1) 営業費用と営業外費用の間の流用
- (2) 建設改良費と企業債償還金の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- (1) 職員給与費 52,531 千円

令和2年 3月 3日 提出

福生市長 加藤 育男



# 予算に関する説明書



令和2年度福生市下水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業収益			1,646,101	
	1 営業収益		1,255,036	
		1 下水道使用料	994,298	
		2 雨水処理負担金	260,055	
		3 手数料	683	
	2 営業外収益		391,065	
		1 受取利息及び配当金	431	
		2 他会計負担金	13,171	
		3 補助金	27,513	国庫補助金、都補助金
		4 長期前受金戻入	329,479	
		5 雑収益	250	
		6 消費税及び 地方消費税還付金	20,221	

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 下水道事業費用			1,458,060	
	1 営業費用		1,395,092	
		1 管渠費	232,575	
		2 流域下水道費	343,445	
		3 総係費	132,432	
		4 減価償却費	686,640	
	2 営業外費用		60,868	
		1 支払利息	60,868	
	3 特別損失		100	
		1 過年度損益修正損	100	
		○ その他特別損失	0	
	4 予備費		2,000	
1 予備費		2,000		

資本的收入及び支出

収 入

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本的收入			361,106	
	1 企業債		150,000	
		1 企業債	150,000	
	2 他会計出資金		133,935	
		1 他会計出資金	133,935	
	3 国庫補助金		59,310	
		1 国庫補助金	59,310	
	4 負担金		17,861	
		1 受益者負担金	300	
		2 工事負担金	1,371	
3 国庫負担金		16,190		

支 出

(単位：千円)

款	項	目	予 定 額	備 考
1 資本の支出			907,489	
	1 建設改良費		405,498	
		1 管渠整備費	217,566	
		2 管渠改良事業費	85,650	
		3 多摩川上流流域 下水道建設負担金	102,282	
	2 企業債償還金		313,788	
		1 企業債償還金	313,788	
	3 基金積立金		188,203	
1 基金積立金		188,203		

# 令和2年度福生市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位：千円)

## 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	161,973
減価償却費	686,640
賞与引当金及び法定福利費引当金の増減額(△は減少)	317
長期前受金戻入額	△ 329,479
受取利息及び受取配当金	△ 431
支払利息	60,868
未収金の増減額(△は増加)	△ 14,268
未払金の増減額(△は減少)	6,247
小計	571,867
利息及び配当金の受取額	431
利息の支払額	△ 60,868
業務活動によるキャッシュ・フロー	511,430

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

固定資産の取得による支出	△ 370,395
国庫補助金等による収入	75,500
受益者負担金等による収入	1,671
基金	△ 188,203
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 481,427

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	150,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 313,787
出資金	133,935
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 29,852

資金増加額(又は減少額)	151
資金期首残高	436,100
資金期末残高	436,251

給 与 費

1 総括

区 分		職 員 数		給 与	
		特別職	一般職	報 酬	給 料
本 年 度	損益勘定支弁職員	人 3 ( ) [ 1]	人 3 ( ) [ 1]	千円 1,637	千円 12,678
	資本勘定支弁職員		2 ( ) [ ]		8,924
	合 計		5 ( ) [ 1]	1,637	21,602
前 年 度	損益勘定支弁職員	1	3 ( ) [ ]	1,637	12,045
	資本勘定支弁職員		2 ( ) [ ]		8,924
	合 計	1	5 ( ) [ ]	1,637	20,969
比 較	損益勘定支弁職員	△ 1	0 ( ) [ 1]	0	633
	資本勘定支弁職員	0	0 ( ) [ ]		0
	合 計	△ 1	0 ( ) [ 1]	0	633

※ ( )内は、短時間勤務職員数で外書

※ [ ]内は、会計年度任用職員数で外書

職 員 手 当 等 の 内 訳	区 分	地 域 手 当	扶 養 手 当	住 居 手 当
		千円	千円	千円
	本 年 度	3,441	864	0
	前 年 度	3,314	648	180
比 較	127	216	△ 180	



明 細 書

費		法定福利費	合 計	備 考
職 員 手 当 等	計			
千円	千円	千円	千円	
13,830	28,145	4,689	32,834	
7,849	16,773	2,924	19,697	
21,679	44,918	7,613	52,531	
14,011	27,693	4,618	32,311	
8,981	17,905	3,161	21,066	
22,992	45,598	7,779	53,377	
△ 181	452	71	523	
△ 1,132	△ 1,132	△ 237	△ 1,369	
△ 1,313	△ 680	△ 166	△ 846	

超過勤務手当	通 勤 手 当	期末勤勉手当	退 職 手 当 (負 担 金)	児 童 手 当
千円	千円	千円	千円	千円
1,700	409	11,011	3,414	840
1,300	380	13,499	3,251	420
400	29	△ 2,488	163	420

2 給料及び職員手当等の増減額の明細

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別	内 訳
	千円		千円
給 料	633	1 給与改定に伴う増減分	
		2 昇給に伴う増加分	63
		3 その他の増減分	570
職 員 手 当 等	△ 1,313	1 制度改正に伴う増減分	465
		2 その他の増減分	△ 1,778

説 明	備 考	
令和元年度改定に伴う増減分 改定率	千円	
職員数の増減及び人事異動等に伴う増分	570	
期末勤勉手当 会計年度任用職員期末手当	115 350	
地域手当 住居手当 通勤手当 退職手当(負担金) 法適用前期間に係る期末勤勉手当	127 扶養手当 216 △ 180 超過勤務手当 400 29 期末勤勉手当 422 163 児童手当 420 △ 3,375	

3 給料及び職員手当の状況

ア 職員1人当たり給与

区 分		一般行政職	技能労務職
令和 2年 1月 1日現在	平均給料月額	274,200円	
	平均給与月額	326,370円	
	平均年齢	34歳9月	
平成31年 1月 1日現在	平均給料月額	286,300円	
	平均給与月額	357,789円	
	平均年齢	35歳6月	

イ 初任給

区 分	一般行政職	技能労務職	一般会計の制度	
			一般行政職	技能労務職
高 校 卒	円 145,600	円 143,000	円 145,600	円 143,000
短 大 卒	157,100		157,100	
大 学 卒	183,700		183,700	

ウ 級別職員数

区 分	一 般 行 政 職			技 能 労 務 職		
	級	職 員 数	構 成 比	級	職 員 数	構 成 比
令和 2年 1月 1日現在	1 級	人 ( ) 3	% ( ) 60.0	1 級	人 ( )	% ( )
	2 級	( ) 1	( ) 20.0	2 級	( )	( )
	3 級	( ) 1	( ) 20.0	3 級	( )	( )
	4 級	( )	( )	4 級	( )	( )
	5 級	( )	( )			
	計	( ) 5	( ) 100.0	計	( )	( )
平成31年 1月 1日現在	1 級	( ) 4	( ) 66.6	1 級	( )	( )
	2 級	( 1 )	( 100.0 )	2 級	( )	( )
	3 級	( ) 1	( ) 16.7	3 級	( )	( )
	4 級	( ) 1	( ) 16.7	4 級	( )	( )
	5 級	( )	( )			
	計	( 1 ) 6	( 100.0 ) 100.0	計	( )	( )

※( )内は、短時間勤務職員数及び構成比で外書

(級別の基準となる職務)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級
行政職給料表(一)	係員の職務	主任の職務	係長又は主査の職務	課長又は主幹の職務	部長又は参事の職務
行政職給料表(二)	2級、3級又は4級に属さない職員の職務	技能主任の職務	技能長の職務	統括技能長の職務	

エ 昇給（本年度）

区 分	合 計	代 表 的 な 職 種	
		一 般 行 政 職	技 能 労 務 職
職 員 数 (A)	人 5	人 5	人
昇給に係る職員数 (B)	5	5	
号給数別 内 訳	1号給		
	2号給		
	3号給		
	4号給	4	4
	5号給	1	1
	6号給		
比 率 (B)／(A)	% 100.0	% 100.0	%

オ 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計	職 制 上 の 段 階、職 務 の 級 等 に よ る 加 算 措 置
	6 月	12 月		
本 年 度	月分 (1.225)	月分 (1.225)	月分 (2.45)	有
	2.325	2.325	4.65	
前 年 度	(1.200)	(1.200)	(2.40)	有
	2.300	2.300	4.60	
一 般 会 計 の 制 度	(1.225)	(1.225)	(2.45)	有
	2.325	2.325	4.65	

※（ ）内は、短時間勤務職員の支給率

(前年度)

区 分	合 計	代 表 的 な 職 種	
		一 般 行 政 職	技 能 労 務 職
職 員 数 (A)	人 5	人 5	人
昇給に係る職員数 (B)	5	5	
号給数別 内 訳	1号給	1	1
	2号給	1	1
	3号給		
	4号給	2	2
	5号給	1	1
	6号給		
比 率 (B) / (A)	% 100.0	% 100.0	%

カ 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者	25年勤続の者	35年勤続の者	最 高 限 度
支 給 率 等	月分 23.00	月分 30.50	月分 43.00	月分 43.00
一般会計の制度 (支 給 率 等)	23.00	30.50	43.00	43.00

キ 地域手当

支 給 対 象 地 域	3 級 地
支 給 率	15%
支 給 対 象 職 員 数	5人 ( )
一 般 会 計 の 制 度	15%

※( )内は短時間勤務職員数で外書

ク 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	代 表 的 な 職 種	
		一 般 行 政 職	技 能 労 務 職
給料総額に対する比率	%	%	%
支給対象職員の比率 (令和2年1月1日現在)			
代表的な特殊勤務手当の名称			



その他の加算措置等	退職時特別昇給	備考
定年前早期退職特例措置 2%~20%加算		
定年前早期退職特例措置 2%~45%加算		

ケ その他の手当

区 分	一般会計の制度との異 同	差 異 の 内 容	
扶 養 手 当	同	配 偶 者 1級~3級職員 6,000円 4級職員 3,000円 子 9,000円 父母等 1級~3級職員 6,000円 4級職員 3,000円 ただし、満16歳の年度始めから満22歳 の年度末までの子1人につき 4,000円 加算	
住 居 手 当	同	世帯主である職員のうち、満34歳 に達する日以後の最初の3月31日 までの間にあるもので、自ら居住する ため住宅を借り受け、月額15,000円以上 の家賃を支払っている職員 15,000円 その他の職員 0円	
通 勤 手 当	同	<交通機関> 運賃相当額 <交通用具> 通勤距離により支給	

## 債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額	前年度末までの支払 義務発生額(見込み)		当該年度以降の支払 義務発生予定額		左の財源内訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	国(都) 支出金	企業債	その他
雨水管渠更生 (中央幹線排水路)	千円 303,646		千円	令和2年度 ～ 令和3年度	千円 303,646	千円 266,900	千円	千円 36,746

# 令和2年度福生市下水道事業予定貸借対照表

(令和3年3月31日)

(単位：千円)

## 資 産 の 部

### 1 固定資産

#### (1) 有形固定資産

イ 土地	3,660	3,660	
ロ 構築物	14,084,461		
減価償却累計額	<u>△ 1,177,384</u>	12,907,077	
ハ 機械及び装置	302		
減価償却累計額	<u>△ 272</u>	30	
ニ 建設仮勘定		113,565	
有形固定資産合計			13,024,332

#### (2) 無形固定資産

イ 施設利用権		<u>2,018,847</u>	
無形固定資産合計			2,018,847

#### (3) 投資その他の資産

イ 基金		<u>1,623,594</u>	
投資その他の資産			<u>1,623,594</u>
固定資産合計			16,666,773

### 2 流動資産

#### (1) 現金預金

422,157

#### (2) 未収金

48,502

貸倒引当金

△ 2,000

46,502

流動資産合計

468,659

資産合計

17,135,432

## 負 債 の 部

### 3 固定負債

#### (1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に  
充てるための企業債

2,513,466

企業債合計

2,513,466

固定負債合計

2,513,466

### 4 流動負債

#### (1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に  
充てるための企業債

296,071

企業債合計

296,071

#### (2) 未払金

88,811

#### (3) 引当金

イ 賞与引当金

4,363

引当金合計

4,363

流動負債合計

389,245

### 5 繰延収益

#### (1) 長期前受金

8,297,677

#### (2) 長期前受金収益化累計額

△ 467,317

繰延収益合計

7,830,360

負債合計

10,733,071

## 資 本 の 部

### 6 資本金

#### (1) 自己資本金

イ 固有資本金

5,739,582

ロ 繰入資本金

287,987

自己資本金合計

6,027,569

資本金合計

6,027,569

### 7 剰余金

#### (1) 利益剰余金

イ 当年度末処分利益剰余金

374,792

利益剰余金合計

374,792

剰余金合計

374,792

資本合計

6,402,361

負債資本合計

17,135,432

# 令和元年度福生市下水道事業予定損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：千円)

<b>1 営業収益</b>			
(1) 下水道使用料	925,568		
(2) 雨水処理負担金	241,100		
(3) 手数料	421	1,167,089	
		<hr/>	
<b>2 営業費用</b>			
(1) 管渠費	84,589		
(2) 流域下水道費	316,510		
(3) 総係費	120,339		
(4) 減価償却費	684,348	1,205,786	
		<hr/>	
営業損失			38,697
<b>3 営業外収益</b>			
(1) 受取利息及び配当金	1,417		
(2) 他会計負担金	12,009		
(3) 補助金	4,606		
(4) 長期前受金戻入	329,208		
(5) 雑収益	577	347,817	
		<hr/>	
<b>4 営業外費用</b>			
(1) 支払利息	67,890		
(2) 雑支出	23,450	91,340	256,477
		<hr/>	<hr/>
経常利益			217,780
<b>5 特別損失</b>			
(1) 過年度損益修正損	1		
(2) その他特別損失	4,960	4,961	4,961
		<hr/>	<hr/>
当年度分純利益			212,819
当年度未処分利益剰余金			<hr/> <hr/> 212,819

# 令和元年度福生市下水道事業予定貸借対照表

(令和2年3月31日)

(単位：千円)

## 資 産 の 部

### 1 固定資産

#### (1) 有形固定資産

イ 土地	3,660	3,660	
ロ 構築物	13,713,947		
減価償却累計額	<u>△ 588,617</u>	13,125,330	
ハ 機械及び装置	302		
減価償却累計額	<u>△ 136</u>	166	
ニ 建設仮勘定		<u>201,647</u>	
有形固定資産合計			13,330,803

#### (2) 無形固定資産

イ 施設利用権		<u>2,023,600</u>	
無形固定資産合計			2,023,600

#### (3) 投資その他の資産

イ 基金		<u>1,435,391</u>	
投資その他の資産			<u>1,435,391</u>
固定資産合計			16,789,794

### 2 流動資産

#### (1) 現金預金

436,100

#### (2) 未収金

41,248

貸倒引当金

△ 2,000

39,248

流動資産合計

475,348

資産合計

17,265,142

## 負債の部

### 3 固定負債

#### (1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に

充てるための企業債

2,671,337

企業債合計

2,671,337

固定負債合計

2,671,337

### 4 流動負債

#### (1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に

充てるための企業債

313,787

企業債合計

313,787

#### (2) 未払金

84,858

#### (3) 引当金

イ 賞与引当金

4,025

引当金合計

4,025

流動負債合計

402,670

### 5 繰延収益

#### (1) 長期前受金

8,318,295

#### (2) 長期前受金収益化累計額

△ 233,613

繰延収益合計

8,084,682

負債合計

11,158,689

## 資本の部

### 6 資本金

#### (1) 自己資本金

イ 固有資本金

5,739,582

ロ 繰入資本金

154,052

自己資本金合計

5,893,634

資本金合計

5,893,634

### 7 剰余金

#### (1) 利益剰余金

イ 当年度未処分利益剰余金

212,819

利益剰余金合計

212,819

剰余金合計

212,819

資本合計

6,106,453

負債資本合計

17,265,142

## 福生市下水道事業会計予算に係る注記事項

### I 重要な会計方針

#### 1 固定資産の減価償却の方法

##### (1) 有形固定資産

・減価償却の方法	定額法による	
・主な耐用年数	構築物	50年
	機械及び装置	10～20年

##### (2) 無形固定資産

・減価償却の方法	定額法による	
・主な耐用年数	施設利用権	45年

#### 2 引当金の計上方法

##### (1) 退職給付引当金

職員の退職手当は、「職員の退職手当に係る協定書」に基づき、東京都市町村職員退職手当組合へ負担している普通負担金を除き、一般会計がその全部を負担することになっているため、退職給付引当金は計上していない。

##### (2) 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに係る法定福利費の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

##### (3) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### 3 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式による。

### II 予定貸借対照表等関連

企業債の償還に係る他会計の負担金

令和2年度予定貸借対照表に計上されている企業債（当該事業年度末の翌日から起算して1年以内に償還予定のものを含む）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は2,243,447千円である。

### III セグメント情報関連

セグメントの概要

福生市下水道事業会計では、下水道事業の単一セグメントのため、記載を省略する。

### IV その他の注記

#### 1 貸倒引当金の目的使用による取り崩し

令和2年度の予定（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

当該事業において、債権不納欠損による損失に409千円使用する見込みである。

#### 2 賞与引当金の目的使用による取り崩し

令和2年度の予定（令和2年4月1日から令和3年3月31日まで）

当該事業において、債権の期末手当・勤勉手当及び法定福利費による引当に4,025千円を使用する見込みである。



## 予算に関する説明資料

# 令和2年度福生市下水道事業会計予算実施計画説明書

## 収益の収入及び支出

### 収 入

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 下水道事業収益	1,646,101	1,587,776	58,325
1 営業収益	1,255,036	1,193,079	61,957
1 下水道使用料	994,298	951,544	42,754
2 雨水処理負担金	260,055	241,100	18,955
3 手数料	683	435	248
2 営業外収益	391,065	394,697	△ 3,632
1 受取利息及び配当金	431	1,575	△ 1,144
2 他会計負担金	13,171	12,009	1,162
3 補助金	27,513	4,821	22,692
4 長期前受金戻入	329,479	338,155	△ 8,676
5 雑収益	250	251	△ 1
6 消費税及び地方消費税 還付金	20,221	37,886	△ 17,665

(単位：千円)

節		備 考
区 分	金 額	
下水道使用料	994,298	1 下水道使用料 994,298
雨水処理負担金	260,055	1 雨水処理に係る一般会計負担金 252,894 2 多摩川上流雨水幹線青梅市協力金 7,088 3 西住宅周辺排水路維持管理負担金 73
手数料	683	1 指定下水道工事店等新規申請手数料 100 2 指定下水道工事店変更申請手数料 325 3 施設管理台帳等交付手数料 258
預金利息	4	1 預金利息 4
基金利息	427	1 基金利息 427
他会計負担金	13,171	1 汚水処理に係る一般会計負担金 13,171
国庫補助金	26,213	1 社会資本整備総合交付金 213 2 防災・安全交付金 26,000
都補助金	1,300	1 公共下水道施設整備事業補助金 1,300
国庫補助金	118,964	1 国庫補助金 118,964
都補助金	7,549	1 都補助金 7,549
都負担金	20,992	1 都負担金 20,992
受益者負担金	16,713	1 下水道事業受益者負担金 16,713
他会計負担金	165,170	1 一般会計負担金 165,170
受贈財産評価額	91	1 受贈資産評価額 91
物品売払収入	1	1 物品売払収入 1
下水道施設占用料	248	1 下水道施設占用料 248
その他雑収益	1	1 その他雑収益 1
消費税及び 地方消費税還付金	20,221	1 消費税及び地方消費税還付金 20,221

支 出

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 下水道事業費用	1,458,060	1,398,929	59,131
1 営業費用	1,395,092	1,274,294	120,798
1 管渠費	232,575	108,332	124,243
2 流域下水道費	343,445	348,477	△ 5,032
3 総係費	132,432	134,956	△ 2,524

(単位：千円)

節		備 考	
区 分	金 額		
光熱水費	85	1 電気料	85
通信運搬費	73	1 回線使用料等	73
委託料	125,569	1 管渠等調査	8,250
		2 管渠等清掃	15,637
		3 ストックマネジメント点検調査	71,419
		4 ポンプ施設保守点検	140
		5 流量計保守点検	744
		6 修繕待機	417
		7 樋管及び下の川草刈り等	1,644
		8 樋管開閉機保守点検	145
		9 下水道河川占用区域測量	300
		10 地下埋設物調査	1,800
		11 特別調査	350
		12 管渠新設等基本設計	9,347
		13 事業計画変更認可申請	15,376
賃借料	15	1 鉄道用地	15
修繕費	106,833	1 下水道施設修繕	106,833
負担金	343,445	1 多摩川上流流域下水道維持管理負担金	343,445
給料	12,678	1 維持管理部門職員3人	12,678
手当	9,574	維持管理部門職員分	
		1 地域手当等	5,078
		2 期末・勤勉手当	4,265
		事務補助会計年度任用職員分	
		1 期末手当	231
賞与引当金繰入額	2,252	1 維持管理部門職員分	2,133
		2 事務補助会計年度任用職員分	119
法定福利費	4,277	1 維持管理部門職員分	4,277
法定福利費	412	1 維持管理部門職員分	412
引当金繰入額			

支 出

款 項 目		本 年 度	前 年 度	比 較
	(総係費)			
	4 減価償却費	686,640	682,529	4,111

(単位：千円)

節		備 考	
区 分	金 額		
退職給付費	2,004	1 維持管理部門職員分	2,004
報酬	1,637	1 事務補助会計年度任用職員報酬 1,100円×7.75時間×1人×192日	1,637
旅費	167	1 普通旅費	116
		2 事務補助会計年度任用職員費用弁償	51
備用品費	390	1 消耗品費	390
印刷製本費	401	1 印刷製本費	401
通信運搬費	55	1 郵便料金・切手代	55
委託料	91,522	1 公営企業会計システム保守	594
		2 公営企業会計運用支援	2,860
		3 使用料徴収事務	84,730
		4 下水道管理システム保守	918
		5 経営戦略策定	2,420
手数料	77	1 酸素測定器センサー取替	25
		2 都道復旧監督事務費	52
賃借料	3,647	1 公営企業会計システムプログラム	1,782
		2 積算システムプログラム	1,248
		3 下水道管理システム機器	617
補償費	1	1 自動車事故等賠償金	1
負担金	2,167	1 日本下水道協会	212
		2 多摩川上流流域下水道事業対策協議会	5
		3 実務講習会等参加	68
		4 多摩地区積算施工適正化委員会	20
		5 水質検査	1,862
補助金	605	1 雨水貯留槽設置	105
		2 雨水浸透施設設置	500
保険料	94	1 下水道賠償責任保険	94
貸倒引当金繰入額	400	1 下水道使用料	400
雑費	72	1 有料道路使用料	72
有形固定資産	588,903	1 構築物	588,767
減価償却費		2 機械及び装置	136

## 支 出

款 項 目		本 年 度	前 年 度	比 較
	(減価償却費)			
2	営業外費用	60,868	69,038	△ 8,170
	1 支払利息	60,868	69,038	△ 8,170
3	特別損失	100	53,597	△ 53,497
	1 過年度損益修正損	100	1	99
	○ その他特別損失	0	53,596	△ 53,596
4	予備費	2,000	2,000	0
	1 予備費	2,000	2,000	0



(単位：千円)

節		備 考	
区 分	金 額		
無形固定資産 減価償却費	97,737	1 施設利用権	97,737
企業債利息	60,504	1 公共下水道事業債	47,998
		2 流域下水道事業債	12,506
一時借入金利息	364	1 一時借入金	364
過年度損益修正損	100	1 下水道使用料徴収事務過誤納還付金	100
予備費	2,000	1 予備費	2,000

資本的收入及び支出

収 入

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 資本的收入	361,106	620,494	△ 259,388
1 企業債	150,000	448,800	△ 298,800
1 企業債	150,000	448,800	△ 298,800
2 他会計出資金	133,935	154,052	△ 20,117
1 他会計出資金	133,935	154,052	△ 20,117
3 国庫補助金	59,310	8,347	50,963
1 国庫補助金	59,310	8,347	50,963
4 負担金	17,861	9,295	8,566
1 受益者負担金	300	300	0
2 工事負担金	1,371	1,113	258
3 国庫負担金	16,190	7,882	8,308

(単位：千円)

節		備 考	
区 分	金 額		
公共下水道事業債	110,000	1 公共下水道事業債	110,000
流域下水道事業債	40,000	1 流域下水道事業債	40,000
他会計出資金	133,935	1 一般会計出資金	133,935
国庫補助金	59,310	1 雨水管渠更生事業費補助金 (中央幹線排水路)	59,310
受益者負担金	300	1 下水道事業受益者負担金	300
工事負担金	1,371	1 公共下水道施設整備事業負担金	1,371
流域下水道防衛 施設分負担金	16,190	1 流域下水道防衛施設分負担金	16,190

支 出

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較
1 資本の支出	907,489	1,184,561	△ 277,072
1 建設改良費	405,498	556,552	△ 151,054
1 管渠整備費	217,566	434,547	△ 216,981
2 管渠改良事業費	85,650	9,200	76,450
3 多摩川上流流域下水道 建設負担金	102,282	112,805	△ 10,523
2 企業債償還金	313,788	345,751	△ 31,963
1 企業債償還金	313,788	345,751	△ 31,963
3 基金積立金	188,203	282,258	△ 94,055
1 基金積立金	188,203	282,258	△ 94,055

(単位：千円)

節		備 考	
区 分	金 額		
給料	8,924	1 建設部門職員2人	8,924
手当	5,018	建設部門職員分 1 地域手当等 2 期末・勤勉手当	2,176 2,842
賞与引当金繰入額	1,421	1 建設部門職員分	1,421
法定福利費	2,646	1 建設部門職員分	2,646
法定福利費 引当金繰入額	278	1 建設部門職員分	278
退職給付費	1,410	1 建設部門職員分	1,410
委託料	13,918	1 監理	13,918
工事請負費	183,951	1 福生南部第1処理分区・中央排水区 管渠新設（産業道路関連） 2 本町排水区管渠新設（富士見通り関連） 3 福生南部第2処理分区管渠新設 4 公共ます設置	7,568 165,261 7,450 3,672
委託料	15,650	1 監理	15,650
工事請負費	70,000	1 雨水管渠更生（中央幹線排水路）	70,000
多摩川上流流域 下水道建設負担金	102,282	1 多摩川上流流域下水道建設事業負担金	102,282
公共下水道事業債 元金償還金	265,885	1 公共下水道事業債	265,885
流域下水道事業債 元金償還金	47,903	1 流域下水道事業債	47,903
基金積立金	188,203	1 基金積立金	188,203





令和二年  
度

下水道事業  
会計予算及  
び同説明書

福生市